2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報

No.32

第 ３２ 回 例 会 報 告（2月２６日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　　５１名　　・出席数　　３７名　　・欠席数　　１４名
・当日出席率　　７９．０６％　　・前々回修正出席率　　１００％
＜欠席会員＞青野(淳)、平田、板脇、木村、小堀、近藤、桑森、尾越、竹田
〔免除会員〕青野(明)、原田、檜垣(巧)、光藤、宮本
〈2/12 欠席補填〉(2/9 今治北)小堀　　(2/10 今治南)檜垣(俊)、桑森、田中、竹田、渡辺

◇幹事報告・3 月のロータリーレートは 1 ドル 118 円です。
・軟式野球愛媛地区大会が 7 月 5 日に今治球場で開催されます。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・檜垣賢二会員：今年も誕生日が例会日に当たり倍額支払いとなりました。入会して 8 年目になりますが記念日と例会が一致する機会が多いように感じます。地区大会への参加などロータリー活動を一層積極的に頑張りたいと思います。▼八木正史会員：5 月 17 日(日)に広島 VS 横浜 DeNA ベースターズを観戦する家族例会を計画しています。

ロータリー創立記念例会

◆越智健司会長:創立記念例会の卓話は、会長が行うのが恒例であるが、今回は、父親もロータリアンであったロータリー情報委員の吉良会員に入会当時のクラブの様子を紹介いただくこととし、従来と少し異なった切り口で卓話をしていただく。

◆吉良敏彦会員:重松幹事が「30 年のあゆみ」などから創立時の様子や例会場の変遷をまとめた資料を手元に配布しているので一読願いたい。創立当時のメンバーを見ると多業種の方が参加しており、日頃から今治地区では業種を問わず人的なつながりが深かったことが想像できる。創立時から幅広い業種の方が参加していた環境がクラブの継続にもよい影響を与えたと思う。▼入会当時を回想してみると、矢野会員の父親から新入会員は前列に座るよう教わり、森光繁氏のロータリーの本で教育を受けた。父親の目線で接していただいた平尾会員の父親、物静かな尾越会員の父親、私の父と交友のあった吉田会員の父親、駅前に開業したばかりの高木会員のほか多くの先輩会員と例会や懇親会で会話する機会を得て自分の知らない父の一面も知ることもできた。▼ロータリーには「ノーはない」と言われるが、役職等を依頼する前には、周囲の意見を聞き、適性を確認して合格の認定済みなので、依頼があれば安心して引き受ければよい。役職に就けば当然ストレスを感じるが、少しストレスを感じるくらいの方が適度な距離感を持って上手く対応できると思う。私は、白石会員が会長に就任した際に幹事を引き受け、その後、会長を引き受けた際には尾越会員に幹事をお願いした。その経験からして、会長と幹事の両方がしっかりしているよりも、どちらかがしっかりしている方が上手く均衡がとれるように思う。そういう意味で、しっかりした白石会員、尾越会員と組ませていただいて上手くいった。▼例会に参加して、歴代の会員は、考え方が前向きであり、根が明るい点で共通しており、このことが家業を継続するために必要な要素だと考えている。私は 2 代目で、子供は娘が二人のため 3 代目をどうするか思案することもあるが、出来るとこまでやればよいと思うようにしている。最近は、今治西高の PTA を引き受けており、日吉中学の PTA も引き受けようと思っている。医療関係では、看護学校の役員として、授業を担当したり、実習生を受け入れたりしている。実習生の受け入れ可能な施設は県内に 2 施設しかないため、看護養成の観点からも 3 代目の悩みがある。▼数年前、結果的には「無責」と判断された医療トラブルの際には、脱会しなければならないかと悩み、会員に相談したところ親身に相談に乗っていただき脱会することなく今日に至っている。その際の経験から、落ち込んだ時こそ上手くいっている人を見習えばよいと思うようになった。当クラブには見習うべき先輩が沢山いるので自分に適した先輩を見習っていただきたい。

次 回 例 会（3月5日）

【 外部卓話 】

＜配偶者誕生祝＞　尾越　　優氏（3/7）　光藤　廣司氏（3/8）
＜入会記念日祝＞　近藤　正人氏（3/9）

〔 健寿司 〕